

山武市

(令和元年 5 月 10 日)

さんむ農泊推進協議会設立総会のご案内

お世話になっております。
標記の件について、別紙のとおりお知らせいたします。
よろしく願いいたします。

【この件に関するお問合せ】

わがまち活性課経済活性化推進係
0475-80-1201

さんむ農泊推進協議会設立総会のご案内

この度、「さんむエコノミックガーデニング推進協議会」内の研究グループにおいて検討されておりました「農泊に関する事業」について、山武地域の農商工観光事業者が連携し、滞在型の顧客誘致を目指す「さんむ農泊推進協議会」が設立（別添「設立趣意書」参照）される運びとなりました。

つきましては、さんむ農泊推進協議会の設立に際し、下記により設立総会を開催いたしますのでご連絡いたします。

記

- 1 日 時 令和元年5月15日（水） 16時～17時
- 2 場 所 山武市役所 第5会議室（新館3階）
- 3 連絡先 準備事務局（山武市わがまち活性課経済活性化推進係）
担当 尾高・木村
TEL：0475(80)1201 FAX：0475(82)2107
e-mail：wagamachikassei@city.sammu.lg.jp

さんむ農泊推進協議会設立趣意書

山武市の農林水産業及び商工観光業（以下、「農林水産業等」という。）を取り巻く環境は、国内外での競争激化、生産者及び事業者（以下、「生産者等」という。）の減少と高齢化の進展など、急激かつ大きく変化しており、さらに、農地の減少や鳥獣被害の増加、森林の荒廃、水産資源の減少など解決しなければならない重要な課題が山積しています。

一方、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機とした新たな需要拡大や、国外からの観光客の増加、ストレス社会において注目を浴び始めている農山漁村での暮らしなど、農林水産業等への追い風となる要素も多く散見されます。

このような環境の変化や課題を的確に捉え、好機を逃さず果敢に立ち向かっていくことが必要です。

以上の状況を踏まえ、山武地域の特性を活かした滞在型観光（農泊）を推進し、農林水産業等の更なる飛躍を目指すため、さんむ農泊推進協議会を設立いたします。

本協議会の計画に基づく各種施策を生産者等や関係団体などと一体となった「オールさんむ」で着実に推進し、「農山漁村の活性化」の実現を通して、地域経済の活性化を目指してまいります。

平成31年4月25日

設立発起人一同

鈴木 章浩（有野実産業株式会社）

會澤 哲哉（有限会社小川荘）

服部 素子